

カムイとアイヌの物語

inomi

ウポポイ京都公演

会場：京都劇場

京都市下京区烏丸通塩小路下ル 京都駅ビル内

JR京都駅中央改札口から徒歩約３分
近鉄京都駅・新幹線京都駅中央口から徒歩約８分

北海道・白老にある「ウポポイ」の伝統芸能上演「イノミ」。
力強くも美しいアイヌ文化を、臨場感あふれる舞台で体感。

2027.
3.6 sat・7 sun

UPOPOY
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK

観覧無料

▶事前申込

受付期間：2026年12月15日（火）00:00～2027年2月5日（金）23:59

北海道・白老から、ウポポイ（民族共生象徴空間）が、京都へ。
伝統儀礼「イヨマンテ」の精神を物語る、伝統芸能上演「イノミ」。
舞台や講話・展示を通して、アイヌ文化の魅力を感じる２日間です。

ウポポイ京都公演

カムイとアイヌの物語

inomi

舞踊 伝統芸能上演「イノミ」

●出演：公益財団法人アイヌ民族文化財団…芸能課

～イノミとは～

アイヌはあらゆるものに魂が宿ると考え、その中でも人間にとって重要な働きをするものや、人間の力が及ばないものをカムイと呼びます。カムイは彼らの世界では人間と同じ姿で暮らしており、人間の世界を訪れるときに、さまざまなものの姿になって現れるといいます。
熊はキムンカムイと呼ばれ、毛皮や肉は、キムンカムイからの贈り物と考えてきました。アイヌの精神文化を象徴するイヨマンテは、そのカムイに感謝の祈りを捧げ、酒や歌、踊りでもてなし、土産と共にカムイの世界へ送り帰す重要な伝統儀礼です。
伝統芸能上演「イノミ」では、ストーリー性のある演出と伝統の歌や踊りを通じ、踊りの原点ともいえる祈りの心と、その精神性を伝えます。





講話 アイヌの伝統舞踊

●出演：国立アイヌ民族博物館 八幡巴絵



アイヌの伝統舞踊の魅力や、
衣装・歌・踊りの意味を解説します。

展示 私たちの世界



イヨマンテに用いる祭具を通じて、
人間とカムイのつながりをご紹介します。

トーク ウポポイ名誉アンバサダー 宇梶剛士さんトークステージ

●日時：3月7日（日）13:30～14:00



ウポポイやアイヌ文化への想いを
語っていただきます。

○宇梶剛士さん：1962年生まれ。東京都出身。アイヌ民族にルーツを持つ俳優。「逃げるは恥だが役に立つ」など数多くのドラマに出演。ウポポイPRアンバサダーは、ウポポイ開業前の2018年に「ウポポイ開設PRアンバサダー」に就任以降、現在まで継続中。

お申込み〈抽選〉

■受付期間：2026年12月15日（火）00:00～2027年2月5日（金）23:59

ウポポイ公式ウェブサイト「京都公演」特設ページよりご応募ください。抽選結果は2月中旬にお知らせいたします。

京都公演
特設ページ

3月6日（土）	第1公演	12:00 開場 ／ 15:30 閉場
	第2公演	16:30 開場 ／ 20:00 閉場
3月7日（日）	第3公演	12:30 開場 ／ 16:30 閉場

会　場　京都劇場
（京都市下京区烏丸通塩小路下ル 京都駅ビル内）

アクセス　JR京都線 中央改札 徒歩3分 ｜ 新幹線中央口・近鉄改札 徒歩8分
京都市営地下鉄 中央1改札口 徒歩5分

料　金　無料

ウポポイ（民族共生象徴空間）とは

ウポポイは日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・創造等の拠点となるナショナルセンター。豊かな自然に抱かれたポロト湖のほとりで、アイヌ文化の多彩な魅力に触れることができます。愛称「ウポポイ」は、アイヌ語で「（おおぜいで）歌うこと」を意味します。



●主催／公益財団法人アイヌ民族文化財団　TEL 0144-82-3914